当社のご案内

株式会社GRoooVE

会社概要

社名	株式会社GRoooVE（グルーヴ）
役員	代表取締役社長　上野 晴久 取締役副社長　渡邉 佑弥 取締役　阪本 治彦
設立	2011年10月19日
資本金	30,000,000円（2023年10月現在）
住所	114-0012 東京都北区田端新町1-14-6
電話番号	050-5527-2353
FAX番号	050-5369-3134
取引通貨	日本円・米国ドル

Mission

私たちと関係する全ての人々や社会の未来と幸を創造し続ける

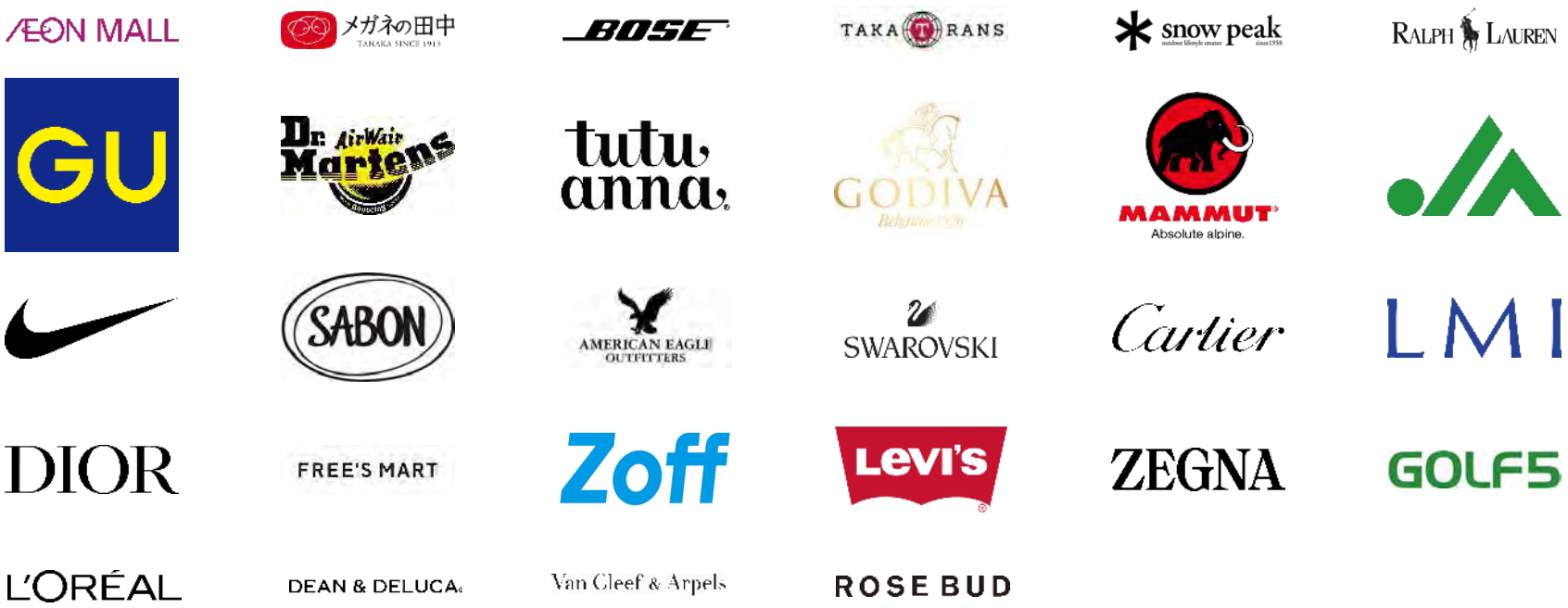
Vision

Be Global, Lead the World.

GRoooVEは、オフライン店舗の人流データ取得プラットフォームを構築する企業です。オンラインビジネス化が進む現代において、オフライン店舗の人々の動きをデジタル化し、簡単かつ迅速にデータを活用できる環境を構築。世界中の店舗ビジネスを支援します。

選ばれるGRoooVE

GRoooVEは数多くのAIカメラ導入プランニング・施工を実施してきました。



※一部抜粋。ベンダから依頼されたクライアント含む

GRoooVEのValue

GRoooVEが選ばれる理由は、ベンダーニュートラルな製品ラインナップと、データビジネスへのハードルを下げるソリューション、そして経験に裏打ちされたコンサルティングです。

プロダクト

RetailNext

Actcast

他、全世界の製品

ソリューション

coumera

REMOTEK

コンサルティング

導入計画から
データ活用まで

RetailNext

小売業界向けのデータ分析プラットフォーム

GROOOVE

RetailNext
リテールネクスト

プロダクト　ソリューション　コンサルティング

世界における、店舗計測のスタンダード。

RetailNextは、小売業界向けのデータ分析プラットフォームです。このプラットフォームは、小売店舗内の顧客行動データを収集、分析し、可視化することで、小売店舗の業績向上に役立てることができます。

日本における、導入実績No.1。

GRoooVEは日本におけるRetailNext施工実績No.1のリードパートナーです。RetailNext本社チームと綿密にやりとりを行っており、海外の最新情報の共有はもとより、日本のユーザーからのフィードバックを行い、プロダクトの拡充の一翼を担っています。

RetailNextは、2023 IoT Breakthrough Awardsにおいて、IoT Connected Retail Application of the Yearを受賞しました。



RetailNext Aurora

Auroraは、3D画像とディープラーニングを融合して比類のないパフォーマンスと精度を実現する、革新的な特許取得済みのアルゴリズムを搭載しています。



Traffic 2.0

これまでに構築されたものの中で最先端のトラフィック測定システムを使用して、店舗へのトラフィックをリアルタイムで正確に測定します。



Customer Journey

買い物客がカスタマージャーニー中に、店舗内のエリアをどのように移動しているのか可視化します。

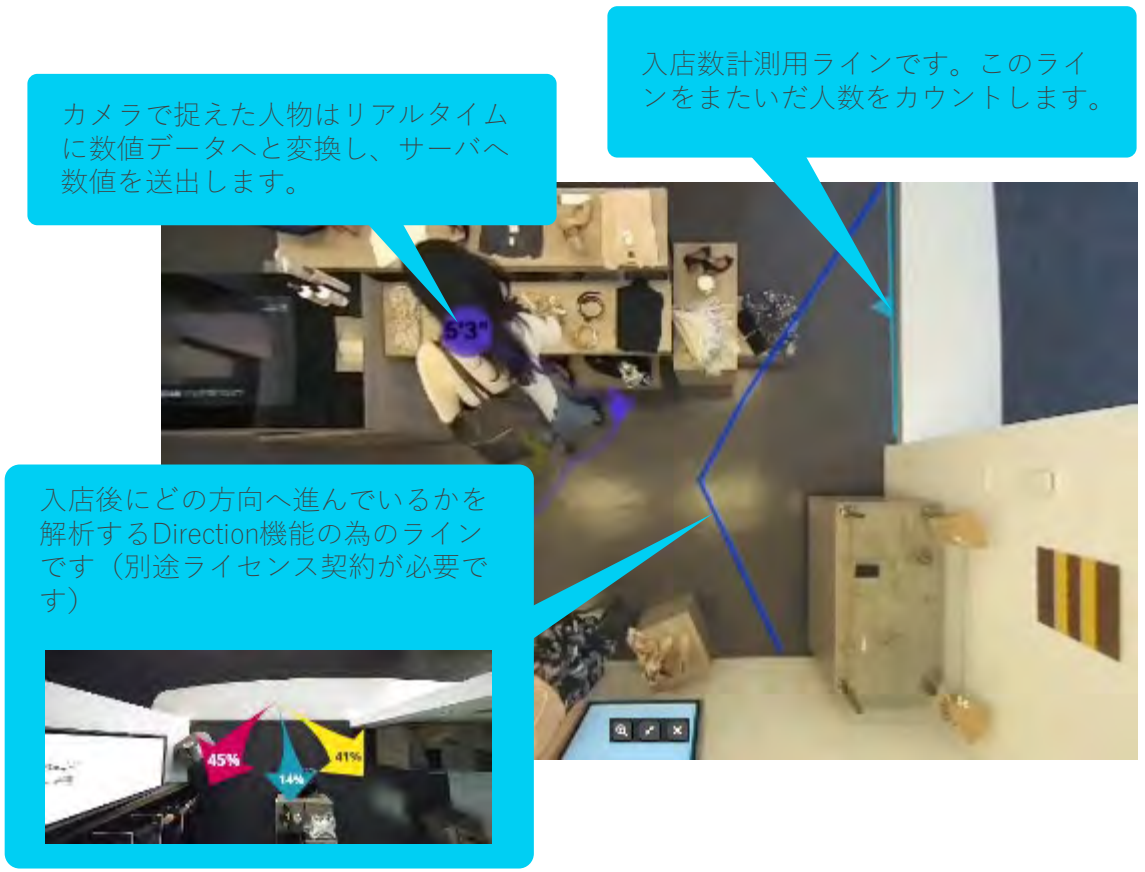
GROOOVE

プロダクト　ソリューション　コンサルティング

RetailNext

入店計測（Traffic Analytics）

頭上から映像を取得し、解析を行うRetailNext Auroraの入店数計測は、95%以上の精度を保証しています。



01 天井に設置したRetailNext Auroraから取得した画像は、人物同士の重なりが少なく、ステレオカメラによる3D取得の為、高精度（95%以上）に来店人数をカウントすることができます。

02 ビデオのプレイバック機能を搭載しており、入口付近の防犯カメラとしても併用が可能です。標準で約3日間、別オプションで約1ヶ月の動画を本体内に保持し、どこでも閲覧・ダウンロードが可能となります。

03 Bluetooth端末をスタッフが保持することで、従業員のカウント除外を行うことができます。

04 来店客の所持しているスマートフォンのWi-Fiシグナルを利用し、おおよその店舗前交通量から入店率を把握するMobile Device Detection Licenseを追加することができます。

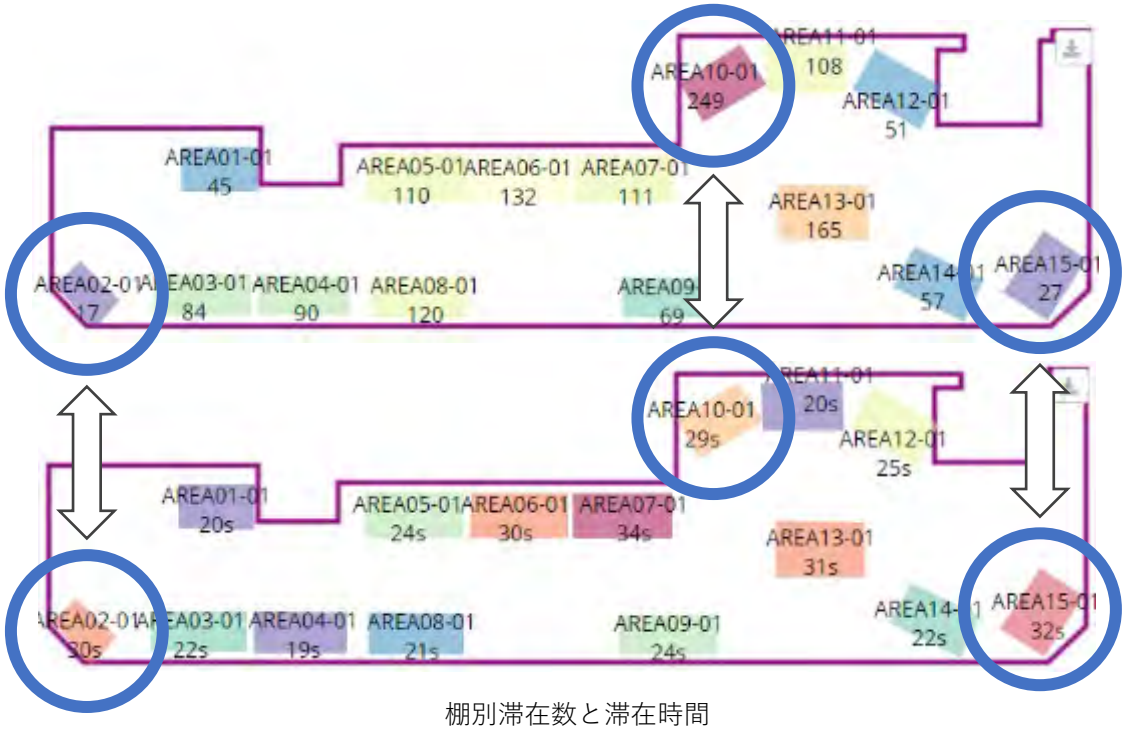
GROOOVE

プロダクト　ソリューション　コンサルティング

RetailNext

滞在計測（Interior Analytics）

棚前の滞在数、滞在時間等をデータ化することが可能になります。実施したVMDプランの測定や、VPのABテストを行うことで、より実効性の高いプランを選択することが可能となります。



棚別滞在数と滞在時間

滞在回数が少ないにも関わらず、滞在時間が多いエリア、また逆に滞在回数が多いにも関わらず、滞在時間が少ないエリア等があり、この結果を基に、棚の移動を行い数値の改善を行ったり、エリアによる賃料の増減を行います。

カメラ画角内に四角を描画し、その中に入ってくる人物の数、滞在時間をカウントします。



01

天井に設置したRetailNext Auroraから取得した画像は、人物同士の重なりが少なく、ステレオカメラによる3D取得の為、高精度（95%以上）に来店人数をカウントすることができます。

02

エリア内に入ってくる人物の数、滞在時間を取得し、データとして保存します。取得したデータから、左図のような分析を行うことが可能です。

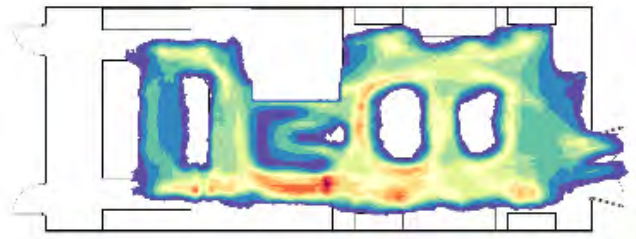
GROOOVE

プロダクト　ソリューション　コンサルティング

RetailNext

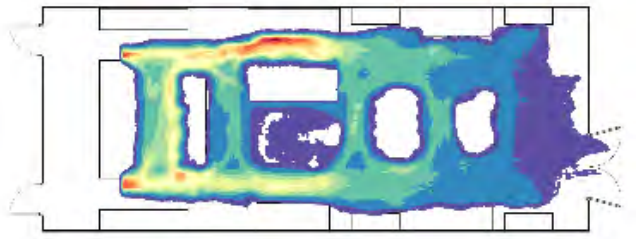
動態マップ/従業員除外、接客数｜全域動線分析（Full Path Analysis）

一人ひとりの入店から退店までを追うことができるFull Path Analysisを使うことによって、動態マップやゾーントランジションマップの作成が行なえます。



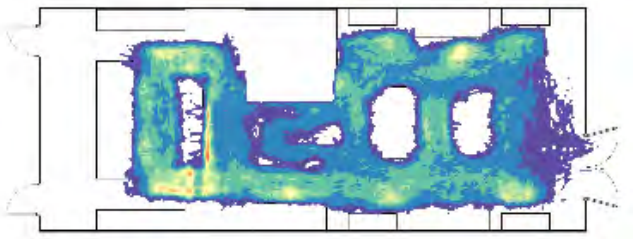
買い物客のみ

すべての動線から、スタッフを除いた買い物客のみを抽出したヒートマップです。



スタッフのみ

あらかじめ設定したスタッフエリアに一度でも入った人物のみを抽出したヒートマップです。



接客の動態マップ

買い物客とスタッフが、120センチメートル以内に5秒以上重なった箇所のみを抽出したヒートマップです。
※数値は任意に設定することが可能です。

01 人物を個別識別し、すべての動線をデータを記録します。得られた動線データを基に動態マップを作成し、ビジュアライズします。

02 スタッフエリアを設定しておくことで、買い物客とスタッフを区別することが可能です。これにより、買い物客のみ、スタッフのみの動態マップを作成することが可能です。

03 あらかじめ時間（デフォルトでは5秒）と距離（デフォルトでは120センチ）を設定しておくことで、その条件を満たしたインタラクション（接触）を「接客」とみなし、動態マップの作成や接客数のカウントを行うことができます。

04 任意の時間帯を指定して、その時間帯の導線をアニメーションとして再生することが出来ます。

GROOVE

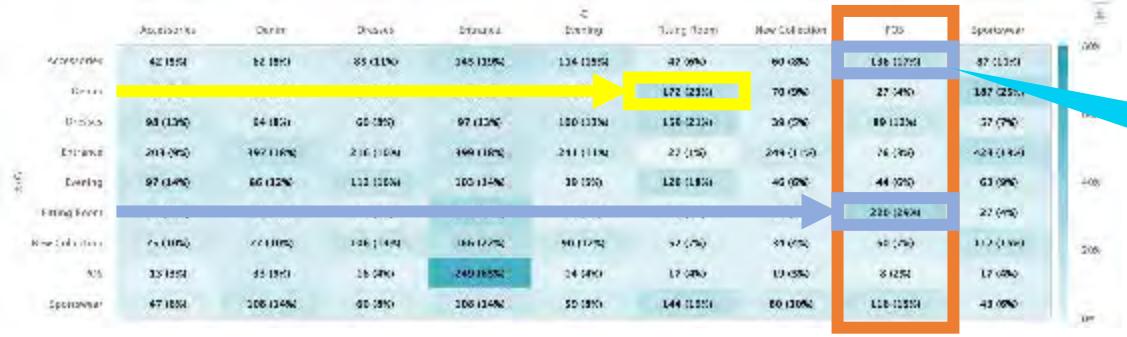
プロダクト　ソリューション　コンサルティング

RetailNext

ゾーントランジション｜全域動線分析（Full Path Analysis）

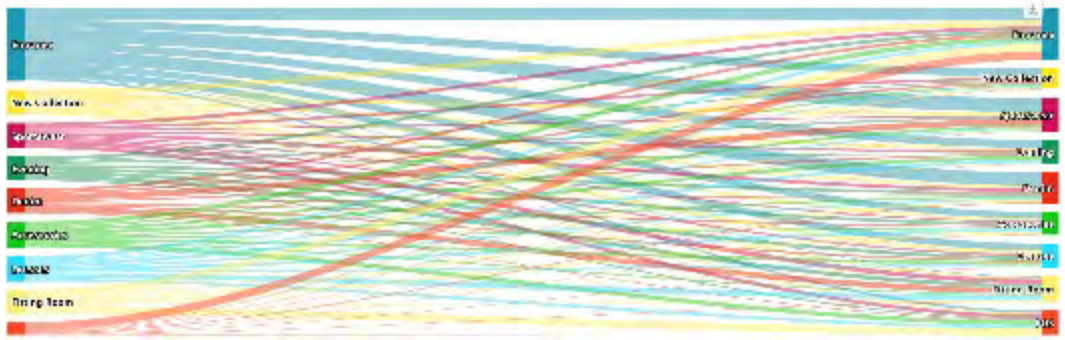
一人ひとりの入店から退店までを追うことができるFull Path Analysisを使うことによって、動態マップやゾーントランジションマップの作成が行なえます。

ゾーントランジション テーブル表示



POSエリアに入ったお客様を購買客とするならば、直前に居たエリアは多い順に「試着室」「アクセサリーエリア」「スポーツウェアエリア」であることがわかります。また、デニムエリアからの遷移は少なそうに見えますが、フィッティングエリアへの遷移がある程度担保出来ている為、売上への影響は少なくないと読むことが出来ます。

ゾーントランジション チャート表示



01　店内各所にゾーンを設定し、動線データを基に各ゾーン間の移動を分析します。双方向に移動データを取得できるので、入店してすぐに立ち寄られるゾーンや、最もフィッティングされているゾーンを検出することができます。

02　トランジションデータは、表、チャートで表示することが可能です。具体的数値を確認する場合は表で、直感的に動向をチェックする場合はチャートで確認するのが適しています。

GROOVE

プロダクト　ソリューション　コンサルティング

RetailNext

接客分析（Shopper / staff interactions）

買い物客と従業員を個別に記録しているため、店内における接客の回数を記録する事が可能に。POSデータを連携すれば、接客が購買に及ぼす影響度も計測します。



01　買物客と従業員の接点（距離と時間は別途設定が可能）を計測し、記録します。店舗ごとやエリアごと等、要素毎にカウントすることができるため、細かなスタッフ配置や接客ポイントを割り出すこともできます。

02　POSデータを連携することで、接客を行った買物客のうち何％が購買に至ったかを分析することが可能となります。接客の回数やシフト状況と比べる事で、従業員への指示徹底やシフトの調整を行い、効果を最大化することが可能です。

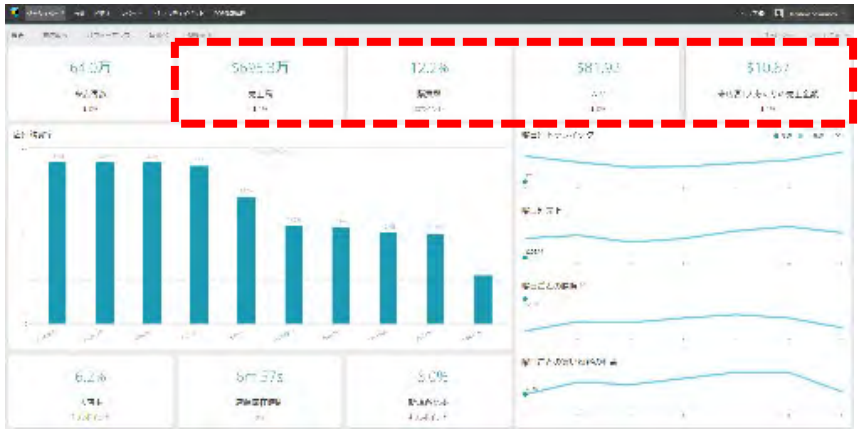
GROOVE

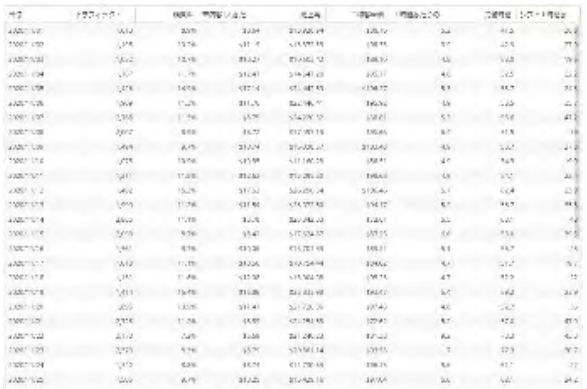
プロダクト　ソリューション　コンサルティング

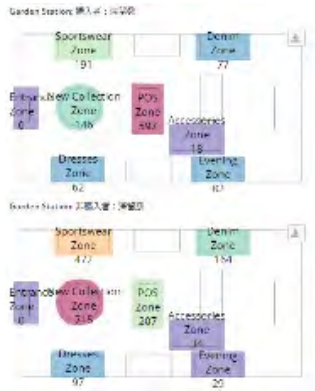
RetailNext

POS連携機能

売上データをアップロードすることで、売上と連動した各種分析が可能になります。売上データは、CSVを用いたアップロードと、POSレジシステムとのAPI連携による自動化に対応しています。







01　購買率、来店客1人あたりの売上金額を自動的に算出し、レポート化。 RetailNextで取得した数値とPOSデータを同一の画面で確認が出来るため、売上との相関を分析し、施策の評価や次の打ち手検討が可能になります。

02　購入時間がPOSデータに記録されていれば、購入者・非購入者を個別に識別し、購入者・非購入者ごとの動線分析が可能になります
※Full Path Analysisのインストールが必要です

POSデータを連携することで取得・算出・表示できるデータ

- 購買率（購買者数÷入店者数）
- ATV（Average Transaction Values）＝ 購買単価
- 来店客一人あたりの売上金額

店内行動分析を購買者と非購買者にわけて分析が可能

- 来店客数
- ゾーン滞留数
- ゾーン滞留時間
- エンゲージメント率
- 露出率

GROOOVE

プロダクト　ソリューション　コンサルティング

RetailNext

RetailNextの参考価格

RetailNextの費用は大きく初期費用とライセンス利用料の2つに分類されます。店舗の広さや取得したいデータによって必要台数・金額が変動いたします。無料でお見積りが可能ですのでお気軽にお問い合わせください。

初期費用



機器（Aurora）

138,000円/1台

＋



設置工事

150,000円～

ライセンス

＋



計測ライセンス

96,000円～/1年

coumera（クーメラ）

店舗計測の完全サブスクリプションサービス

coumeraの特徴

プロダクト　ソリューション　コンサルティング

coumera（クーメラ）は店舗計測の完全サブスクリプションサービスです。初期費用がネックになっていた店舗計測を、初期費用完全無料で始められます。初期費用負担が可能であれば、リーズナブルなデータ計測ライセンス費用のみで利用が可能です。

01

初期費用
完全無料が可能

02

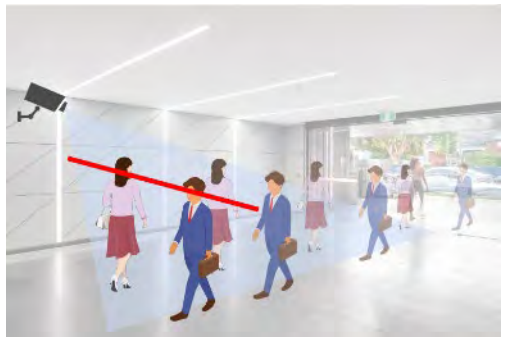
様々なデータ提供形式

03

長期利用割引あり

通行量計測

検知ラインを通過する人数を一定時間ごとに集計



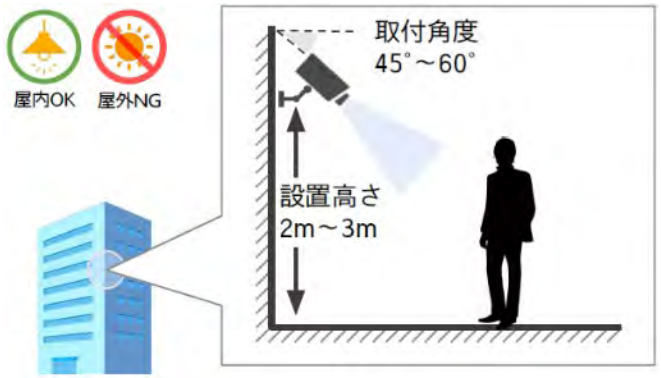


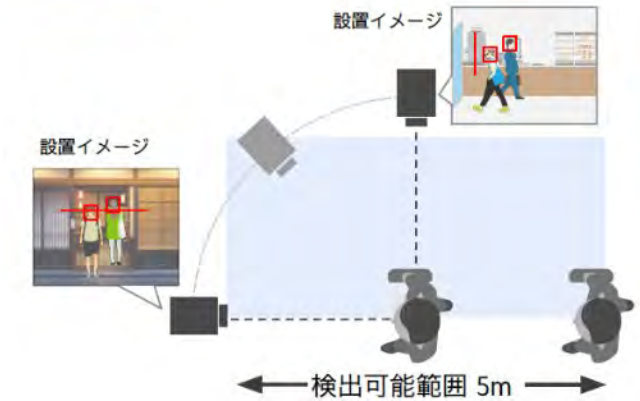


- 画角にいる人物の頭部 or 全身を検出
- 後頭部などカメラに背を向けている状態でも検出可能
- 検知ラインを通過した人数を通過方向ごとに集計し、一定間隔でクラウドに送信

※検出単位（頭部 or 全身）は設定にて変更可能

※集計間隔は設定にて変更可能





設置高さは2～3m
一般的な監視カメラと同じく、身長より高い位置から対象エリアを通過する人々を広く見渡せるように設置してください。

取付角度は45～60°
通過する人の検出対象部位（頭部 or 全身）が映るように設置してください。
設置位置を高くする場合、取付角度も併せて大きくすることをお勧めします。

検出可能距離は5m程度
カメラレンズからおおよそ5mほどの距離にいる人物を検出することができます。

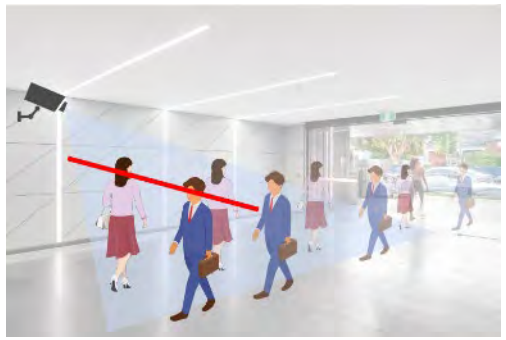
屋内のみ対応
計測用カメラ（ai cast）は屋外に対応していません。

撮影エリア周辺の明るさが均等であること
撮影エリア全体が均等に明るい（コントラストが均等）であることを推奨しています。
逆光や順光、関節照明などの指向性が高い高原が含まれる環境は適しません。

導線を正面または側面から捉えられる場所に置く
集計を行う場所に対して、なるべく正面または側面に設置することをお勧めします。斜めに設置すると検知ラインの設定が難しくなり、正確な集計を妨げる可能性があります。

入店計測（属性取得可能）

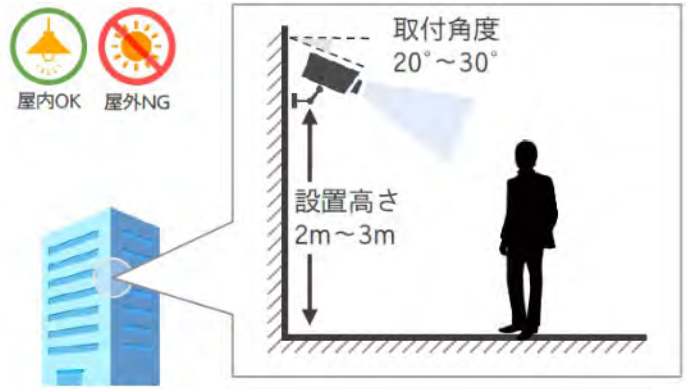
検知ラインを通過する人数を一定時間ごとに集計

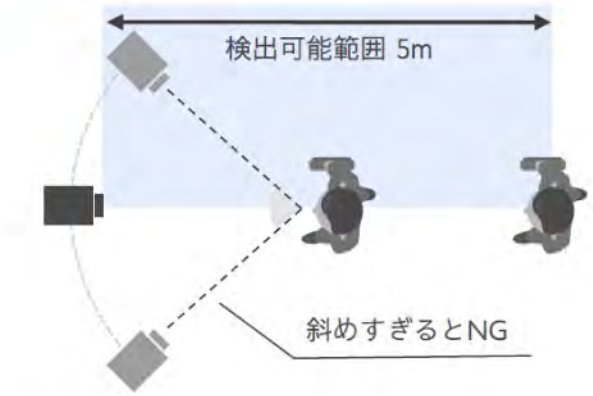






- 画角内の指定エリアに入った人物の頭部を検出
- 検知ライン通過時に以下のデータを収集しクラウドに送信
  - 通過時刻
  - 通過方向
  - 年齢、性別　※年齢、性別、性別スコアは入店/入室時のみ送信（正面で顔を捉えられたとき）
  - 性別スコア　※送信される年齢、性別、性別スコアは検知ラインを通過するまでに蓄積された推定値の平均





設置高さは2～3m
一般的な監視カメラと同じく、身長より高い位置から対象エリアを通過する人々を広く見渡せるように設置してください。

取付角度は20～30°
通過する人の顔の正面が映るように設置してください。取付角度が大きい場合、顔の正面から映らなくなり検知精度が低下する恐れがあります。

検出可能距離は5m程度
カメラレンズからおおよそ5mほどの距離にいる人物の顔を検出することができます。

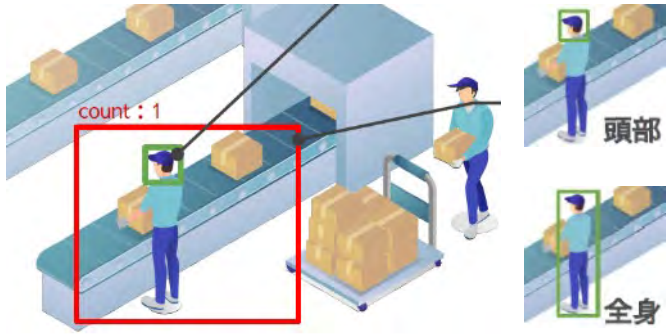
屋内のみ対応
計測用カメラ（ai cast）は屋外に対応していません。

撮影エリア周辺の明るさが均等であること
撮影エリア全体が均等に明るい（コントラストが均等）であることを推奨しています。
逆光や順光、関節照明などの指向性が高い高原が含まれる環境は適しません。

動線をできるだけ正面から捉えられる場所に置く
入店または入室動線をできるだけ正面から撮影できる場所に設置してください。
動線を横から撮影すると、収集できるデータの精度が低下する可能性があります。

滞在計測

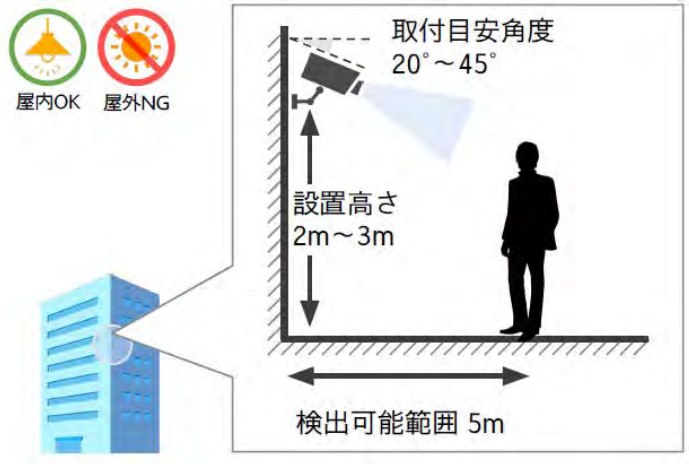
一定間隔ごとに、その瞬間検知エリア内にいる人の数を計測



- 画角内にいる人物の頭部 or 全身を検出
- エリアの位置、大きさは変更可能

※検出単位（頭部 or 全身）は設定にて変更可能

※検出された頭部/全身は矩形で囲われ、その中心点がエリア内に含まれている場合にカウントされます



☑ **設置高さは2～3m**
一般的な監視カメラと同じく、身長より高い位置から対象エリアを通過する人々を広く見渡せるように設置してください。

☑ **取付角度は20～45°**
撮影エリアに滞在する人の検出対象（頭部 or 全身）が映るように設置してください。
設置位置を高くする場合、取付角度も併せて大きくすることをお勧めします。

☑ **検出可能距離は5m程度**
カメラレンズからおおよそ5mほどの距離にいる人物を検出可能です。
5mを超える場合は安定した検出ができません。

☑ **屋内のみ対応**
計測用カメラ（ai cast）は屋外に対応していません。

☑ **撮影エリア周辺の明るさが均等であること**
撮影エリア全体が均等に明るい（コントラストが均等）であることを推奨しています。
逆光や順光、関節照明などの指向性が高い高原が含まれる環境は適しません。

視認数計測（属性取得可能）

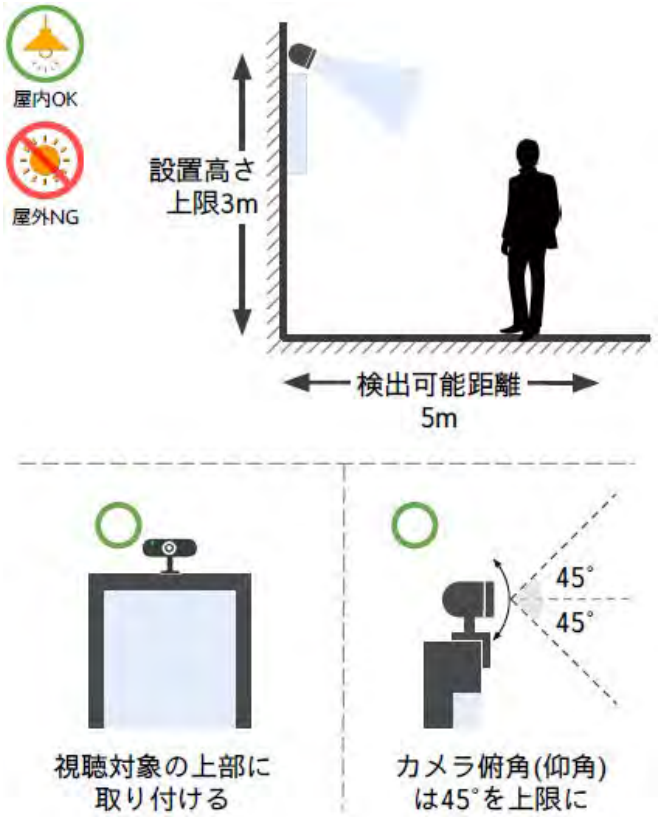
画角内の人物の顔の角度と属性（年齢、性別）を推定、顔の向きから視認した時間を収集



- 画角内にいる人物を対象に顔検出が実行され、検出された顔に対して顔の向きと属性を推定
- 顔検出が途切れる（画角外に出る）まで計測が続く
- 計測が終了した時点でその人の属性、正視時間の合計をクラウドに送信



- 顔の角度は3Dで表示されます
- カメラの方向を向いている場合は赤色、見ていない場合は緑色で表示



設置高さの上限は3m
設置対象物の地上高が3mを超える場合、カメラに映る人の顔が小さくなり計測精度が低下するおそれがあります。

検出可能距離は5m程度
レンズからおおよそ5mほどの距離にいる人物の顔を検出することができます。

取付位置は 対象物の上部
視聴を計測したいサイネージや掲示物のできるだけ近い場所に設置してください。
原則として対象物の上部に設置することを推奨しています。

設置角度は 45° 以内を目安に『人の目線』を意識
俯角/仰角は45° を上限に、対象物を観る目線(顔の角度)と平行となるような角度で設置すると効果的です。

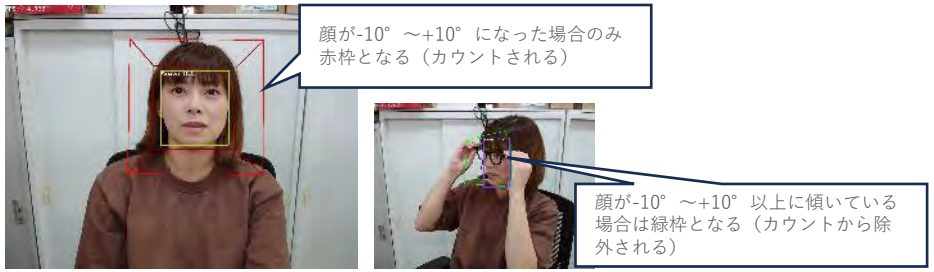
屋内のみ対応
本アプリは屋外に対応していません。

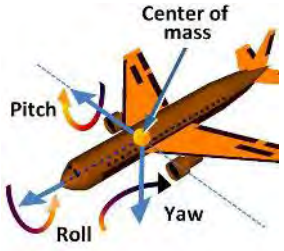
動線をできるだけ正面から捉えられる場所に置く
入店または入室動線をできるだけ正面から撮影できる場所に設置してください。
動線を横から撮影すると、収集できるデータの精度が低下する可能性があります。

視認数計測

システム概要

画角内の人物の顔を検知し、顔の傾きが一定以内（ヨー・ピッチ・ロールそれぞれ-10°～+10°）になった回数、及び時間を記録します。





※本画像は説明の為に特別に撮影したものです。
製品は録画や画像を保存していない為、お客様で本画像を確認することは原則できません。

設置方法

計測したい対象物の上部、もしくは近い位置に設置することが必要です。

設定可能項目

＜カメラ設定＞
- 画像の上下反転（本体を逆さまに設置した際に設定）
- 外部USBカメラ接続

＜カスタム設定＞
- ピッチ最大・最小値
- ヨー最大・最小値
- ロール最大・最小値
- 検出領域指定

取得できるデータ（ローデータ例）

検知した回数ごとに1行のデータが作成されます。ダッシュボードへはこのデータを集計し、時間別や日別、年代・性別別のグラフや表へと加工が可能です。

日時	年齢	性別	マスク着用	フレームイン日時	フレームアウト日時	カウント時間
2024-06-19T13:20:42	47.3	Female	False	2024-06-19T13:20:40	2024-06-19T13:20:42	0.1
2024-06-19T13:20:55	44.9	Male	False	2024-06-19T13:20:55	2024-06-19T13:21:04	1.7
2024-08-03T13:40:42	28.5	Female	False	2024-08-03T13:40:42	2024-08-03T13:41:04	4.3
:	:	:	:	:	:	:

算出できるデータ（例）

※すべてのデータを時間別、日別等で集計可能

項目	例
検出した人物の数	1200人
1秒以上正対した人物の数	180人
検出した人物の年代・性別属性比率	男性：45%｜女性：55% 12歳以下：5%、10代：14%、20代：21%～
1秒以上正対した人物の年代・性別属性比率	男性：45%｜女性：55% 12歳以下：5%、10代：14%、20代：21%～
視認時間をレンジ指定し、レンジ毎の数	～1秒：300人｜～5秒：180人｜～15秒：90人～

料金体系

coumera（クーメラ）の料金体系は、計測ライセンス費用と機器レンタル費用の2つに分かれており、その合算が月額利用料となります。※別途初期導入支援サービス、機器返送送料が必要となります

計測ライセンス費用



機器レンタル費用



ai cast（アイ キャスト）
Idein株式会社と株式会社アイシンが開発したai castは、汎用コンピューターRaspberry PiとAIアクセラレーターチップHailo-8によって、既存AIカメラの実測性能100倍以上の向上を実現した、最新のAIカメラです。

※ coumeraの利用には、ai castが必須となります。
※ご購入も可能です

プラン名	利用期間	価格
トライアル	1 ～ 3ヶ月	¥ 32,000（税込 ¥ 35,200）
ミドル	4 ～ 6ヶ月	¥ 23,000（税込 ¥ 25,300）
スタンダード	7 ～ 12ヶ月	¥ 16,000（税込 ¥ 17,600）
サブスク	13ヶ月以上	¥ 11,000（税込 ¥ 12,100）

初期導入支援サービス



機器の事前設定、設置当日のサポート。
設置状況を遠隔で確認し、確実なデータ取得をお約束します。

プラン名	価格
1～5台	¥ 50,000（税込 ¥ 55,000）
6～10台	¥ 100,000（税込 ¥ 110,000）

専用カメラ「ai cast」のご紹介（仕様書）



主な仕様

項　目	仕　様
動作環境	温度-10～40℃、湿度20～80%
有効画素数	1920×1080画素
画角	水平62.2°、垂直48.8°
マイク・スピーカー	なし ※USBデバイス接続により拡張可能
防水機能	なし（屋内用）
通信仕様（無線LAN）	2.4GHz/5GHz IEEE 802.11b/g/n/ac
通信仕様（有線LAN）	あり（100base-TX PoE）
電源	DC電源　5V/4A（最大）または、 PoE電源　44.0V～57.0V
外部接続	USB×1（TypeA）
消費電流	2A（TYP）
寸法	W76 × H103 × D59 mm
質量	約220g

※製品改良のため外観・仕様等は予告なく変更することがあります。

GROOOVE

REMOTEK

IoT機器導入後の死活監視と機器復旧作業のサポート

REMOTEKの特徴

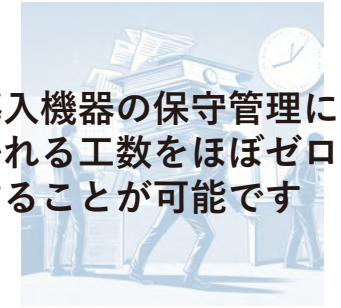
プロダクト　ソリューション　コンサルティング

REMOTEKは、IoT機器導入後の死活監視と機器復旧作業のサポートをするサービスです。

01

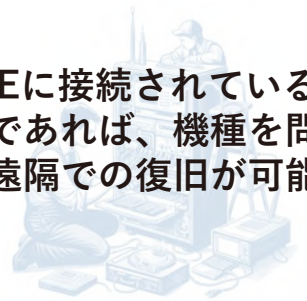
予算化が難しく不透明になりがちな保守・復旧作業費用を月額800円～の定額にできます

02



導入機器の保守管理に割かれる工数をほぼゼロにすることが可能です

03



PoEに接続されている機器であれば、機種を問わず遠隔での復旧が可能です

REMOTEK対応フロー

プロダクト　ソリューション　コンサルティング

店舗に設置している機器からの不具合発呼に呼応し、迅速に遠隔再起動を実施。不具合の解消を試みます。

REMOTEKの基本内容

1. 何らかの原因で機材にトラブル → 不具合発生
2. メール等による自動発呼(*1) → 自動発呼
3. 遠隔再起動等の復帰行動 → 遠隔再起動等の実施
4. 遠隔にて機器の稼働を確認 → 稼働確認
5. ご担当者様へメールでご報告 → 対応完了報告

当社のクラウド環境を通じての遠隔再起動、及び、現地スタッフ様へのご連絡（遠隔環境では解決できない不具合の場合）等、最小限のアクションで安定稼働を目指します。

不具合が解消出来なかった場合

遠隔による復帰が認められなかった場合、現地派遣や代替機の準備等のご提案をさせていただきます。**「無料オンサイト対応」の定額オプションをご契約いただくと、年4回まで無償にて現地対応が可能です。**

1. 現地対応準備 — 必要部材確保やお見積の送付
2. 現地対応ご承認 — ご担当者様宛に稼働承認依頼
3. 現地対応手配 — ご担当者様承認後、手配実施
4. 現地対応 — 現地にて不具合の解消
5. 現地対応完了報告 — ご担当者様へメールでご報告

有償オンサイト対応｜オプション定額

REMOTEK料金表

GROOOVE

プロダクト　ソリューション　コンサルティング

		4ch PoE		8ch PoE		16ch PoE		24ch PoE	
		税込	税抜	税込	税抜	税込	税抜	税込	税抜
初期セットアップ料金		**55,000**円	50,000円	**99,000**円	90,000円	**154,000**円	140,000円	**198,000**円	180,000円
REMOTEKハードウェア		**38,500**円	35,000円	**69,300**円	63,000円	**88,000**円	80,000円	**139,700**円	127,000円
基本料金	月額	**880**円	800円	**1,408**円	1,280円	**1,760**円	1,600円	**2,816**円	2,560円
	年額	10,560円	9,600円	16,896円	15,360円	21,120円	19,200円	33,792円	30,720円
追加オプション 定額オンサイト対応	月額	**3,300**円	3,000円	**4,400**円	4,000円	**5,500**円	5,000円	**6,600**円	6,000円
	年額	39,600円	36,000円	52,800円	48,000円	66,000円	60,000円	79,200円	72,000円
スポットオンサイト対応		全国一律：**66,000**円（税抜　60,000円）/ 回							

＜共通説明事項＞
・ 価格はPoEスイッチ1台あたりの金額となります
・ PoEスイッチの設置・施工作業費用は含まれておりません
＜REMOTEKハードウェアについて＞
・ 当社指定の品となります。ご指定がある場合は別途ご相談ください
・ 機器保証：3年（センドバック方式）
＜基本料金について＞
・ 1年毎のご請求となります（複数契約の場合は、更新月度を合わせるため、1年未満の契約を認める場合があります）

＜追加オプションについて＞
・ 年間出動回数上限は4回となっております
・ 1年毎のご請求となります（複数契約の場合は、更新月度を合わせるため、1年未満の契約を認める場合があります）
＜追加オプション・スポットオンサイト対応について＞
・ 現地での対応時間は3時間未満となっており、以降1時間ごとに4,500円の超過料金が発生します
・ 機器代金、材料費は別途請求させていただきます
・ 天井設置機器の交換が必要で、天井高が4m以上の場合、追加料金が発生する場合があります
・ REMOTEK基本サービスをご契約いただいている店舗・施設にのみ、本料金が適用となります

ケーススタディ（導入事例）

GRoooVEが手掛けてきたインストールワークをご紹介します。具体的に何ができるのか、何が起きるのかを知るには、事例をもとに想像する事が近道です。もちろん、これ以外にも様々な事例がありますので、どんな活用ができるのか、ぜひ一度弊社営業までお問い合わせください。

店舗改善施策の効果を把握するための「プラットフォーム簡素化」

来店客数や来店客/スタッフの動線、POSレジなどから複数のデータを掛け合わせ、取り組み前後の数値の変化を、リアルタイムに店舗と本部で共有できる環境を整えました。



●業種

メガネ小売チェーン

●課題

店舗におけるリアルタイムのデータに基づき、戦略的な意思決定を簡単かつ俊敏に下す必要があると感じている。しかし、意思決定の根拠となる包括的なデータを持ち合わせていない。

●取り組み

・当社

全店舗にAIカメラを設置。AIセンサーで取得したデータをPOSデータ/勤怠データ等と連携し、複数の指標を常時取得できるシステムを構築。

・クライアント

ピーク時には接客スタッフを増員、オフピーク時は棚卸等の業務にあてる。接客の効果検証も繰り返し行う。

●成果

各店舗でリアルタイムに自店のパフォーマンスを確認し、過去・現在・未来予測の**数値や施策運用状況を本部と現場で共有**することができるようになり、**スタッフ一人ひとりの業務改善意識が高まった**。

菓子ブランドの店頭販売での売上向上

購買率と平均客単価の向上を目指し、来店客とスタッフの動線を可視化。来店客の属性なども取得し、速やかな施策立て、運用につながりました。



●業種

菓子ブランド

●課題

来店客とスタッフそれぞれの動きや来店客属性などから分析を行い、施策検証を繰り返すことで、来店客ベースの平均客単価や購買率の向上を目指したい。

●取り組み

・当社

約50店舗にセンサーとクラウド導入、3種類のセンサー（属性分析、入店率測定、動線分析）を設置

・クライアント

店内の各エリアにおける客の滞留状況から改善点を導き出す。購買率や客単価を接客改善指標として活用し、パフォーマンスの見直しも行う。

●成果

各指標データをもとに改善点を抽出し、施策運用することで**カスタマージャーニーが改善され、店舗全体のパフォーマンス向上**につながった。

また、来店客の属性を取得したことで**販促施策の企画/実施/効果検証がスピーディに**行えるようになった。

スタッフの接客やレイアウト改善によるパフォーマンスの向上

店内の業務効率向上を目的に、店内のレイアウト検証と来店客/スタッフの移動経路の可視化を行いました。



●業種

物流センター直営所

●課題

スタッフの人材不足により、店頭業務の省力化が大きな課題に。
ブラッシュアップすべき課題を洗い出し、お客様をお待たせしない理想のパターンを作り、業務効率を向上させたい。

●取り組み

・当社

店内全域の天井にAIカメラを設置し、スタッフと来店客の動線を可視化。各ゾーンにおける来店客の滞留回数や平均滞留時間などを取得するシステム環境の構築。

・クライアント

人流の分析により店内什器のレイアウト改善を行い、客の来店状況から接客タイミング/回数の見直しを行う。

●成果

店内の人の動きに着目することで、**レイアウトの状況課題を可視化**できた。

また、スタッフ配置を最適化し、**接客パフォーマンスを改善**することで、**効率的にサービスを提供**することができるようになった。